

横浜環状道路（圏央道）対策連絡協議会（連協）

会長 比留間 哲生 様

横浜市長 林 文子



「広報よこはま 市版 11 月号」横浜環状道路関連記事に関する再質問について
(回答)

さきにご質問（平成 24 年 12 月 20 日）のありましたことについて、次のとおりお答えします。

すでに事業中の横浜環状南線及び北線に引き続き、北西線が今年度事業化されましたので、「広報よこはま 市版 2012 年 11 月号 (No. 765)」(以下「広報よこはま」という。)の中で、横浜環状道路の主な整備効果について、ご紹介させていただきました。

この中では、横浜環状南線が整備された時点での所要時間の短縮効果を掲載しています。

「広報よこはま」に掲載の首都圏の高速道路ネットワーク図に記載のとおり、さがみ縦貫道路は平成 26 年度の完成を目標としています。また、横浜湘南道路は横浜環状南線と同様に開通年度は検討が必要となっておりますが、平成 27 年度を開通目標としています。

このため、「広報よこはま」に掲載しているように横浜環状南線が整備されると、横浜湘南道路やさがみ縦貫道路を介して横浜都心・湾岸エリアと中央道八王子ジャンクションや関越道鶴ヶ島ジャンクションとが連絡できるようになると考えています。「広報よこはま」に掲載の内容については、市民に誤解を与える表現とはなっていないと考えています。

西側区間の名称についてのご質問についてですが、広報紙などに記載されている横浜環状道路の各路線の名称は、都市計画の名称を用いています。西側区間については、都市計画の手続きの段階に至っておらず、路線の名称を定めていないため、西側区間と表記しています。

また、西側区間を今後横浜環状道路の一環として建設する計画があるのかについてですが、西側区間を含む横浜環状道路は、「よこはま 21 世紀プラン」（昭和 56 年）において位置付けられ、横浜市都市計画マスタープランにおいても横浜環状道路等の道路ネットワークを形成するとありますので、西側区間については事業中の南線、北線及び北西線の進捗状況を見ながら計画の具体化を進めていきます。

この旨のご了承いただき、貴会の皆様によりしくお伝えください。

担当 道路局 事業調整課
電話：045-671-2778
FAX：045-651-2325